

【地域支え合い事業】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「すこやかサロン」「はつらつ健康教室」「ほんわかカフェ」は4月から中止していますが、「新しい生活様式」の実践例に基づき参加者の皆さんが安心して参加できるよう検討しているところです。

今後、開催できる環境が整いましたら改めて皆さんにお知らせします。サロンや教室がお休みの間も自宅でできる体操を続けましょう。

みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。



～別紙、名立まちづくり協議会だより《コロナに負けるな！》特別号もご覧ください～

名立の
今

《秋の豊作を祈って・・・》
(小田島地内)



《ろばた館前のカキツバタが満開!》



【編集・発行】 2020 No.1

名立まちづくり協議会

上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)

☎:025-537-2182 FAX:546-7041 ✉ matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp

まち協だより

春号

市町村合併から16年目を迎え、今後ますます地域主体の自主的なまちづくりが求められています。そして、平成18年4月に設立され、まちづくりの中核組織として14年目を迎える名立まちづくり協議会もこれからのあり方、方向性等について考えていかなければならない時期にきています。

そのためにも私たちがこれからも暮らしていく名立が今後どのようなまちになっていけばいいのかをみんなで考えていくことが大切です。そうした中から名立まちづくり協議会の果たすべき役割を明確にし、地域と一体となった主体的なまちづくりを進めていきたいと思ひます。

名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二

□主な新規事業

- ・「名立まちづくり計画」(仮称)の策定
- ・外出支援事業の実施
- ・「新春まちづくり交流会」(仮称)の開催
- ・NPO法人化に向けた検討

□主な継続事業

- ・各種受託業務・・・名立地区公民館時間外受付、地域支え合い事業、保育園バス運行業務ほか
- ・名立まつり、敬老会の実施
- ・名立まちづくり協議会だよりの発行

みんなで楽しく
がんばろうね!



名立まちづくり協議会

キャラクター「くり坊」

【会費納入のお願い】

名立まちづくり協議会規約第6条「会員」で「(まち協)会員は名立区に住所を有する住民及び団体等」となっていて、まち協は名立に暮らす一人ひとりの会員(住民)によって成り立っています。

このことを今あらためて真に認識し、「より良い地域社会の形成と発展に資する」(まち協規約第2条「目的」)よう、まち協に課せられた責務を果たすとともに、まち協に寄せられる期待に応えていきたいと考えています。つきましては、今年度も会費の納入についてご理解とご支援をいただきたく、よろしくお願ひします。

〈収入〉

【令和2年度名立まちづくり協議会予算書】

【単位：】

項目	予算額	前年度予算額	比較	説明
1.会費	1,704,000	1,752,000	△48,000	一般会員、賛助会員
2.事業収入	11,917,000	11,391,000	526,000	
1 敬老会	795,000	819,000	△24,000	
2 事務委託	530,000	530,000	0	上越交通安全協会名立支部、名立体育協会
3 業務委託	7,001,000	6,863,000	138,000	公民館等、通園バス、草刈管理
4 地域支え合い事業	3,591,000	3,179,000	412,000	市委託料、参加費ほか
3.補助金	630,000	630,000	0	名立まつり
4.雑収入	60,000	31,000	29,000	預金利子、交流会会費等
5.繰越金	1,700,000	1,200,000	500,000	前年度繰越金
計	16,011,000	15,004,000	1,007,000	

〈支出〉

項目	予算額	前年度予算額	比較	説明
1.会議費	85,000	85,000	0	諸会議負担金等
2.役員手当	192,000	192,000	0	会長・副会長 会計・監事
3.事務局費	5,218,000	5,165,000	53,000	人件費、事務諸費(消耗品、印刷費、通信費、備品購入費、旅費、保険料等)
4.事業費	3,313,000	3,346,000	△33,000	
1 地区住民活動費	783,000	796,000	△13,000	
1 北部地区振興協議会	365,000	370,000	△5,000	
2 下名立地区振興協議会	181,000	185,000	△4,000	
3 上名立地区振興協議会	134,000	136,000	△2,000	
4 不動を創る会	103,000	105,000	△2,000	
2 部会活動費	2,530,000	2,550,000	△20,000	
1 いきいき部会活動費	30,000	30,000	0	食推・運推活動費ほか
2 にぎわい部会活動費	1,300,000	1,300,000	0	名立まつりほか
3 あんしん部会活動費	50,000	50,000	0	育む会・安協ほか
4 さわやか部会活動費	800,000	920,000	△120,000	敬老会・老連・生活環境協議会ほか
5 はつらつ部会活動費	50,000	50,000	0	名立太鼓ほか
6 地域活性化事業	300,000	200,000	100,000	公民館連携事業ほか
5.業務費	5,700,000	5,556,000	144,000	
1 公民館管理等	2,450,000	2,300,000	150,000	
2 通園バス運行費	1,690,000	1,726,000	△36,000	
3 草刈管理費	300,000	300,000	0	
4 地域支え合い事業	1,260,000	1,230,000	30,000	
6.予備費	503,000	210,000	293,000	
7.積立金	1,000,000	450,000	550,000	
計	16,011,000	15,004,000	1,007,000	



おしらせ板



【名立まつり】

先日、新潟県においても緊急事態宣言が解除されましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大が今後も引き続き予断を許さない状況にあると考えられることから、名立まつりについても関係団体と協議の結果、「中止」と決定させていただきました。

みなさんには毎年楽しみにしていると思われる名立まつりですが、主に屋外におけるイベントとはいえ、新型コロナウイルス感染症拡大の終息(収束)が見通せない中、実施した場合は“3つの密”すべてを防ぐことはできず、参加者や関係者、そして地域のみなさんの生命と健康を最優先した結果であることをなにとぞご理解いただきたいと思ひます。

緊急事態宣言の解除により少しは明るさも感じられるようになりましたが、「新しい生活様式」の実践など、これからも個人や家族、地域でできる予防策に取り組み、一日も早い終息が迎えられるよう、これからもみんなで取り組んでいきましょう。



《2019.8.4 北部地区お神輿巡行》

【外出支援事業】

これまで名立区住民福祉会が実施していた外出支援の取り組みを同会と連携して、名立まちづくり協議会が実施することになりました。

まち協として初めて実施した 20 日午前は2地区から5名の利用者と2名のボランティアの7名が3台の車に分乗して、食品や日用品などの買物をさせていただきました。

今回は新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを避けるため、全員マスクを着用するとともに、1台当たりの乗車人数を減らすなどの対策をしました。

買物の帰りには春日山神社に参詣し、新型コロナウイルス感染症の早期終息を祈ってきました。

なお、今後も毎月1回外出支援を実施しますので、車の運転ができない方や公共交通機関の利用が困難な方で外出支援を利用したい方はまち協事務局までお問い合わせください。



《2020.5.20 春日山神社》

